



## 北成病院新型コロナ検査陽性者発生報告

令和3年1月7日 社会医療法人延山会 北成病院院長 棚澤 哲

日頃より当院をご利用いただきまことにありがとうございます。

このたび札幌市保健所からの要請にもとづき、当院病棟勤務の全職員について、新型コロナウイルスのPCRスクリーニング検査を行った結果、大変遺憾ながらリハ職員の内1名が陽性と判明しました。

当該職員は当院には昨年12月30日以降、休暇をとり出勤しておらず、例外的に5日の検査当日のみ約1時間程度臨時に書類整理を行っていたことがわかっており、この際に当該職員と同一室内で勤務していた職員は全員陰性を確認しております。当該職員には症状が全くありませんが、保健所指示により当該職員を含め、先の職員全員が現在自宅で待機中です。

札幌市保健所によれば、PCR検査が陽性であっても、症状が全くない場合に院内感染が成立する期間は、本事案の場合、1月3日からの3日間のみとなっております。ご案内のようにこの間当該職員が入院中もしくは外来の患者様ならびに先の職員を除く他の職員に濃厚に接触する機会はありませんでした。

以上の状況を踏まえ、現時点で当院としては、本事案において院内感染の発生と拡大のリスクは殆どないものと考えております。したがって、外来および入院業務は通常通り行っていく所存です。

しかしながら、万全を期すため、リハ業務については過去1週間程度に遡って、当該職員と接触があり、同意をいただいた患者様、関連の職員にも検査を行って、安全を確認できた場合にのみ業務再開の予定です。

このたび発生した事は非常に残念な事案であり、当院のご利用者様には大変ご心配をおかけすることとなりましたが、ご利用者さまへの影響をできるだけ少なくするよう、今後も最大限の努力を行ってまいります。引き続き当院をご利用いただきますようお願い申し上げます。

以上